

平成30年第2回阿波市議会定例会 代表質問・一般質問通告者 順番

(代表質問)

順番	所属会派	氏名
①	阿波みらい	三浦 三一
②	志政クラブ	笠井 一司
③	阿波清風会	松村 幸治

(一般質問)

順番	議席番号	氏名
①	9	川人 敏男
②	7	中野 厚志
③	3	後藤 修
④	4	坂東 重夫
⑤	5	藤本 功男
⑥	6	笠井 安之
⑦	1	武澤 豪
⑧	2	北上 正弘
⑨	16	木村 松雄
⑩	15	檜原 賢二

平成30年第2回阿波市議会定例会 質問一覧表

【代表質問】

(1)

順序	質問通告者	所属会派	質問の要旨
1	三浦 三一	阿波みらい	<p>1. 長寿祝い金について</p> <p>(1) 現在の運用と実績について</p> <p>(2) 当事業の見直しを実施し、その財源を他の事業に活用してはどうか</p> <p>2. 一般県道「宮川内牛島停車場線」の吉野町バイパス整備について</p> <p>(1) 現在の整備事業の進捗状況について</p> <p>(2) 今後の整備事業の見通しについて</p> <p>3. 阿波市農地放棄地について</p> <p>(1) 吉野町柿原地区の農地放棄地について</p>
2	笠井 一司	志政クラブ	<p>1. 人口減少社会への対応について</p> <p>(1) 人口減少が続く中で、阿波市ではどのようなことを行政の課題としてとらえているのか。(長期的な視点で)</p> <p>(2) 課題に対し、どのような施策を考えているのか。(長期的な視点で)</p> <p>(3) 縮小する財政収入に対し、一方で増大する行政需要がある。これからの財政運営をどのように考えているのか。(長期的な視点で)</p> <p>2. 阿波市公共施設個別管理計画について</p> <p>(1) 個別管理計画の内容は。またどのような視点で策定したのか。</p> <p>(2) 個別管理計画の策定により、総合管理計画での予測値に対しどのように改善したのか。</p> <p>(3) 他の、企業会計施設や土木系公共施設の、個別管理計画の策定はどのように進んでいるのか。</p> <p>3. 新年度の組織改正について</p> <p>(1) 今年度の組織改正は、大きな組織改正となっているが、その内容と目的をお伺いしたい。</p> <p>4. 合併特例債の再延長に伴う事業計画の見直しについて</p> <p>(1) 合併特例債適用の期限の再延長により、より安定した活用が図られることとなったが、これからの事業計画と財政見直しを伺いたい。</p> <p>5. 消費者行政について</p> <p>(1) 消費生活センターの活動状況(相談件数など)をお伺いしたい。</p> <p>(2) この度、「阿波市消費者安全確保地域協議会」が設立されたが、どのような活動を行うのか。</p>

## 【代 表 質 問】

(2)

順序	質問通告者	所属会派	質 問 の 要 旨
3	松村 幸治	阿波清風会	1. 他市に先駆けた「阿波市の英語教育」について (1) 本市の導入経緯並びに、現在の取り組み状況について (2) 今後の取り組み方針について  2. 阿波市の地方創生に係る総合戦略について (1) 現在の進捗状況について (2) 今後の取り組みについて (3) これから重点をおくこと等統括について

【一般質問】

(1)

順序	質問通告者	質問の要旨
1	9番 川人 敏男	<p>1. 庁舎裏側の公園用地の購入単価について</p> <p>(1) 不動産鑑定士の積算根拠の内容の具体的な説明を求める。</p> <p>(2) 市内全域で取引されている土地単価と公園用地の取得単価は概ね10倍もの開きがある。この格差の具体的な説明を求める。</p> <p>(3) 庁舎の用地購入に際し、1反当たり何故700万円になったのか説明を求める。</p> <p>(4) 庁舎の用地購入に当たり、地権者に対し、いくら単価を提示したか。用地交渉は1件当たり何回程度行ったのか。</p> <p>(5) 不動産鑑定士は、こういった社会的使命等を持っているのか。</p> <p>(6) 不動産鑑定を選定をどのように行ったのか。その経緯を伺いたい。</p> <p>(7) 公園整備の用地単価の積算に要した金額、不動産鑑定士の氏名・実績等を伺いたい。</p> <p>(8) 庁舎の用地についても、同様に伺いたい。</p> <p>2. 高齢者や運転免許証返納者の足の確保等について</p> <p>(1) 阿波市交通網形成計画を策定したが、今後の取り組みとスケジュールについて伺いたい。</p> <p>(2) 入浴助成券は、いつ始めて、昨年度は何人に発行しているか、それは高齢者全体の何%か。いつまで継続するか、伺いたい。</p> <p>3. 幼保連携型認定こども園について</p> <p>(1) 市直営と民間との運営の違い。認定こども園となって、カリキュラムの違い、保育時間の違い、保育料の違い。認定こども園となったメリット・デメリットを伺いたい。</p> <p>(2) 久勝小学校区の認定こども園に、地元の乳児・幼児の受け入れをどのように考えているか。</p>
2	7番 中野 厚志	<p>1. 国民健康保険制度について</p> <p>(1) 平成28年度末の国保会計の基金には、560,503,910円に積み立てがあったが平成29年度以降どのようになったか。</p> <p>(2) そのお金は今後どのように活用していきますか。</p> <p>(3) 平成29年6月1日現在で、徳島県の国保税の滞納世帯数は11.9%です。阿波市の状況と短期被保険者証と資格証明書の発行数と割合も教えてほしい。</p> <p>2. 保育料・給食費の無料化について</p> <p>(1) 保育料の無料化について11月議会で「実施時期を検討することが望ましい」という考えだったが、その後の進展は。</p> <p>(2) 平成29年10月の県社会保障推進協議会の「教育に関するアンケート」で「給食無料化の予定はない」と答えていた。県内でも2つの自治体が無料化にふみきっているが阿波市の場合は。</p>

順序	質問通告者	質問の要旨
3	3番 後藤 修	<p>1. 平成31年から32年度に実験運行されるデマンド型乗合交通について</p> <p>(1) 需要に応じた車両を選択する上で、デマンドバスもしくはデマンドタクシーどちらを選択するのか、また乗車定員は何名程度になるのか。</p> <p>(2) 高齢者・交通弱者に配慮した、ドアツードアの輸送が可能なのか。</p> <p>(3) 運賃体系について、回数券や定期券、高齢者・交通弱者に対応したシルバーパス等の検討はあるのか、また具体的に料金はどの程度の金額になるのか。</p> <p>2. 阿波市役所裏側に計画中のセンターパークについて</p> <p>(1) イベント及び臨時駐車場との趣旨は理解できますが、まずは議員専用駐車場の開放や公用車両の小型化共有化の推進を行ったうえで計画を進める必要がないのか。</p> <p>(2) 近隣住民の配慮として騒音・プライバシー保護・道路整備等は計画されているのか。</p>
4	4番 坂東 重夫	<p>1. 「安全で安心なまちづくり」に防犯カメラ設置を</p> <p>(1) 防犯カメラの必要性和効果について</p> <p>(2) 将来を見据えた計画的運用について</p> <p>2. 辺地対策事業について</p> <p>(1) 「辺地対策事業総合整備計画」の進捗状況について</p> <p>(2) 今後の「辺地対策事業総合整備計画書」策定の考えについて</p> <p>3. 国民健康保険事業について</p> <p>(1) 今回の税率改正の経緯、法改正に伴う影響について</p> <p>(2) 医療費の状況と今後の見込みについて</p> <p>(3) 医療費適正化事業の取り組みについて</p>
5	5番 藤本 功男	<p>1. 阿波市の防災体制・対策について</p> <p>(1) 災害に強いまちづくりについて、市長の基本的な考えをうかがいたい。</p> <p>(2) 市民が求める防災・災害情報を今後どのように整備し、発信していくのか。</p> <p>①防災・減災の市民ニーズに即した情報の整備</p> <p>②HPなどの内容の充実と工夫改善</p> <p>③発災時における必要とされる情報を、リアルタイムにどのような手段で伝えていくのか。</p> <p>(3) 今後、地域の自主防災組織をどのように拡充・発展させていくのか。</p> <p>①各自治会や小学校区自主防災組織連合会の活動が停滞していることを懸念しているが、打開策はあるのか。</p> <p>(4) 避難所の整備とともに、災害備蓄計画をどのように進め、備蓄内容をどう充実していくのか。</p> <p>(5) 学校における防災教育の現状と課題、そして、今後どのような内容に力点をおいて防災教育を推進していくのか。</p>

順序	質問通告者	質問の要旨
6	6番 笠井 安之	1. 地域農業の振興について (1) 新規就農者のための農業技術向上を目指す相談所の設置と農業アドバイザーの委嘱はできないか。 (2) 農業従事者の高齢化に伴う担い手不足解消のための方策について。 (3) 農業立市を目指す阿波市において藤井市長が就任以来の取り組み方と1年間の成果は。
7	1番 武澤 豪	1. 阿波市スマートインターについて (1) 平成28年第2回の議会、平成29年第4回の議会においてスマートインターを答弁されているがその後の進捗状況について。また、今後どのような計画であるか。
8	2番 北上 正弘	1. 障がい者支援の移動支援事業について (1) 移動支援に「個別支援型」と「車両型」がありますが、前者は1カ月あたり6回まで(上限30時間) 後者は1カ月3回までとなっている。1カ月あたりの回数(上限)を拡充しては。
9	16番 木村 松雄	1. 市道 矢松～田中線拡幅工事の進捗状況は (1) 現在の進捗状況は (2) 今後の予定は  2. 企業誘致に対する市の取り組みは (1) 雇用対策に万全を期して、若者が定住できる環境づくりに対して市のお考えは。  3. 県管轄の河川等の管理について (1) 河川内外の立木等について県に管理の要請をどのようにしているか。
10	15番 樗原 賢二	1. 農地遊休荒廃農地について (1) 平成28年度遊休農地荒廃地が4町で882.324㎡筆数で1,388件についての内容。 (2) 平成29年度遊休農地荒廃地が4町で1,003.966㎡筆数で1,618件ありますが今後どのように取りくんで解決するのか。  2. 吉野川北岸用水について (1) 北岸用水が完成以来30年余りになるが香川用水は多目的用水であるがゆえに、10a当たり賦課金1,200円である。北岸用水は10a当たり3,400円～3,740円である。市民より強い苦情が発生しているが解決はどのようにするのか。 (2) 旧の4町合併前の北岸用水に対し町別の補助金はいくらか。平成17年度合併以降4町の北岸用水に対しての補助金の町別及び補助金合計はいくらか。